

# 化学療法治療レジメン

申請書  
計画書

〈主治医〉 → 〈薬剤部〉 → 〈化学療法委員会〉  
〈主治医〉 → 〈薬剤部〉

芳珠記念病院化学療法委員会

治療レジメン名：	HL-1 ABVD	総投与時間：約24時間 約2200mL
申請医：青島 敬二Dr	催吐性リスク：高度	最新登録日：2021年 8月

	薬剤名	投与方法	投与量	投与日	クール
	ドキシソルビシン(DXR)	div	25mg/m <sup>2</sup>	D1,15	4週間
	ブレオ(BLM)		10mg/m <sup>2</sup> (最大15mg/b)		
	エグザール(VLB)		6mg/m <sup>2</sup> (最大10mg/b)		
	ダカルバジン(DTIC)		375mg/m <sup>2</sup>		
対象(適応癌種)	ホジキンリンパ腫				

	薬品名【投与量】	投与方法	投与速度	標準投与量	計算量	投与日
Rp1	(側管) ドキシソルビシン【 mg/body】 5%ブドウ糖液 100mL	div	200 mL/hr	25mg/m <sup>2</sup>	mg/body	D1,15
Rp2	(側管) ブレオ【 mg/body】 生食 100mL			10mg/m <sup>2</sup> (最大 15mg)	mg/body	
Rp3	(側管) エグザール【 mg/body】 生食 50mL			6mg/m <sup>2</sup> (最大 10mg)	mg/body	
Rp4	(側管) ダカルバジン【 mg/body】 溶解用注射用水( mL) 1Vにつき 10mL 生食 100mL ※点滴瓶・ルートとも遮光必要			375mg/m <sup>2</sup>	mg/body	
Rp5	(側管) 生食 50mL(ダカルバジン後フラッシュ 用)		500 mL/hr			
Rp6	(本管) メイロン7% 2A 8時間毎 ソルデム1 500mL		68 mL/hr			
Rp7	(側管) デキサート注 9.9mg(適宜減量) グラニセトロン 1A アプレピタント使 生食 100mL		200 mL/hr			
Rp8	(側管) グラニセトロン 1A 生食 100mL					
Rp9	(側管) ラシックス 1A		iv			

ABVD